

令和5年度  
興南中学校  
入学試験問題

前期

算数

令和5年1月7日(土)実施 45分/100点満点

受験上の注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙は開かないようにして下さい。解答用紙は別になっています。
2. 問題は 1 ~ 5 まで5題あります。
3. 試験時間は45分です。
4. 分数の形で答えを書く場合は、それ以上約分できない形で書いて下さい。例えば、 $\frac{2}{3}$ と答えを書くところを $\frac{4}{6}$ と書いてはいけません。
5. 解答は解答用紙の所定のところに記入して下さい。
6. 解答用紙には、受験番号、小学校名、氏名を必ず記入して下さい。
7. 試験終了後、問題用紙は持ち帰って下さい。





□1 次の計算をなさい。

(1)  $13 - 6 \div 2 \times 3$

(2)  $\frac{1}{2} - \frac{1}{3} + \frac{1}{4}$

(3)  $(9.3 - 2.7) \div 0.3$

(4)  $\frac{14}{15} \div \frac{7}{5} - \frac{1}{6}$

(5)  $1 + 0.1 - 0.1 \times 0.01 \div 0.001$

(6)  $18 \times 11 + 12 \times 11 + 30 \times 9$

(7)  $\{(27 - 5) \times 2 - 14\} \div 3 - 10$

(8)  $\left(2\frac{4}{7} \div 0.9 - \frac{3}{14}\right) \times 7 - \frac{9}{2}$

# 【 計 算 ら ん 】

② 次の各問いに答えなさい。

(1) 3つの数 26, 52, 65 の最小公倍数を答えなさい。

(2) 次の  にあてはまる数を答えなさい。ただし、 にあてはまる数は 60 未満とします。

1 時間 10 分 13 秒 + 135 分 47 秒 + 134 秒 =  時間  分  秒

(3) 2023 に 2 けたの数を加えて 4 の倍数にするとき、最も小さい数を答えなさい。

(4) 4つの数 0, 1, 2, 3 を使って 4 けたの偶数ぐうすうをつくる方法は何通りあるか答えなさい。

(5) ある仕事を 21 日かかって、全体の  $\frac{3}{7}$  を終わりました。あと何日で残りの仕事をすべて終わることができるか答えなさい。

# 【 計 算 ら ん 】

③ 次の各問いに答えなさい。

(1) ある整数を7で割って小数第一位を四捨五入すると13になりました。そのような整数の中で最も小さい整数を答えなさい。

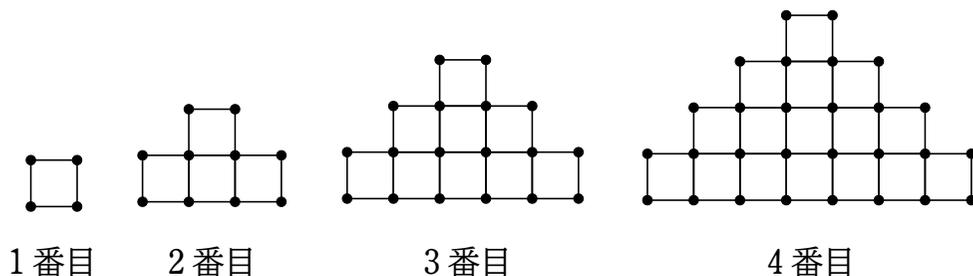
(2)  $\boxed{A}$ ,  $\boxed{B}$ ,  $\boxed{C}$ ,  $\boxed{D}$ ,  $\boxed{E}$ ,  $\boxed{F}$  のように A ~ F のアルファベットが書かれたカードがそれぞれたくさんあります。

100 名に  $\boxed{A}$ ,  $\boxed{B}$ ,  $\boxed{C}$ ,  $\boxed{D}$ ,  $\boxed{E}$ ,  $\boxed{F}$ ,  $\boxed{A}$ ,  $\boxed{B}$ ,  $\boxed{C}$ , ... の順番で配ります。最後の人がもらうカードに書かれているアルファベットを答えなさい。

(3) 800 円で仕入れた商品を定価の 20 % 引きで売ったところ、仕入れ価格の 10 % の利益を得ました。定価はいくらか答えなさい。

(4) A 地点と B 地点の間を往復するのに、行きは時速 3 km で進み、帰りは時速 6 km で進んだところ、3 時間かかりました。A 地点と B 地点の間の道のりを答えなさい。

(5) 下の図のように ● が増えていきます。6 番目の図には ● が何個あるか答えなさい。

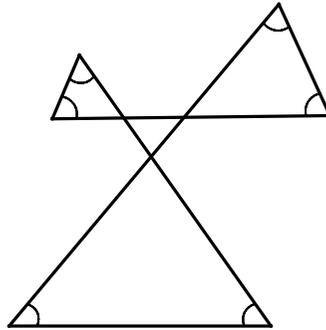


## 【 計 算 ら ん 】

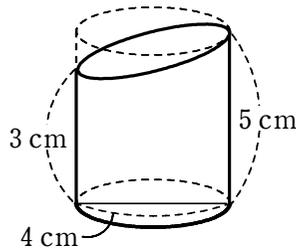
4 次の各問いに答えなさい。

(1) 18 cm の針金を折り曲げて面積  $18 \text{ cm}^2$  の長方形をつくる。この長方形の短い方の辺の長さを答えなさい。

(2) 下の図において、印をつけた角の大きさの和を答えなさい。



(3) 底面の直径が 4 cm、高さが 5 cm の円柱を、下の図のように片側が 3 cm のところで切ったとき、この立体の体積を答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。



# 【 計 算 ら ん 】

- ⑤ A, Bの2人は沖縄の特産物であるパイナップルについて、調べ学習を行いました。2人の会話文を読み、文章中の各問いに答えなさい。

A「私は沖縄県のパイナップル<sup>しゅうかくりょう</sup>収穫量を2016年から2020年までの5年分調べてきたよ。その結果を表でまとめてみたけどどうかな。」

沖縄県のパイナップル収穫量

年度	2016	2017	2018	2019	2020
収穫量(トン)	7770	8500	7340	7460	7390

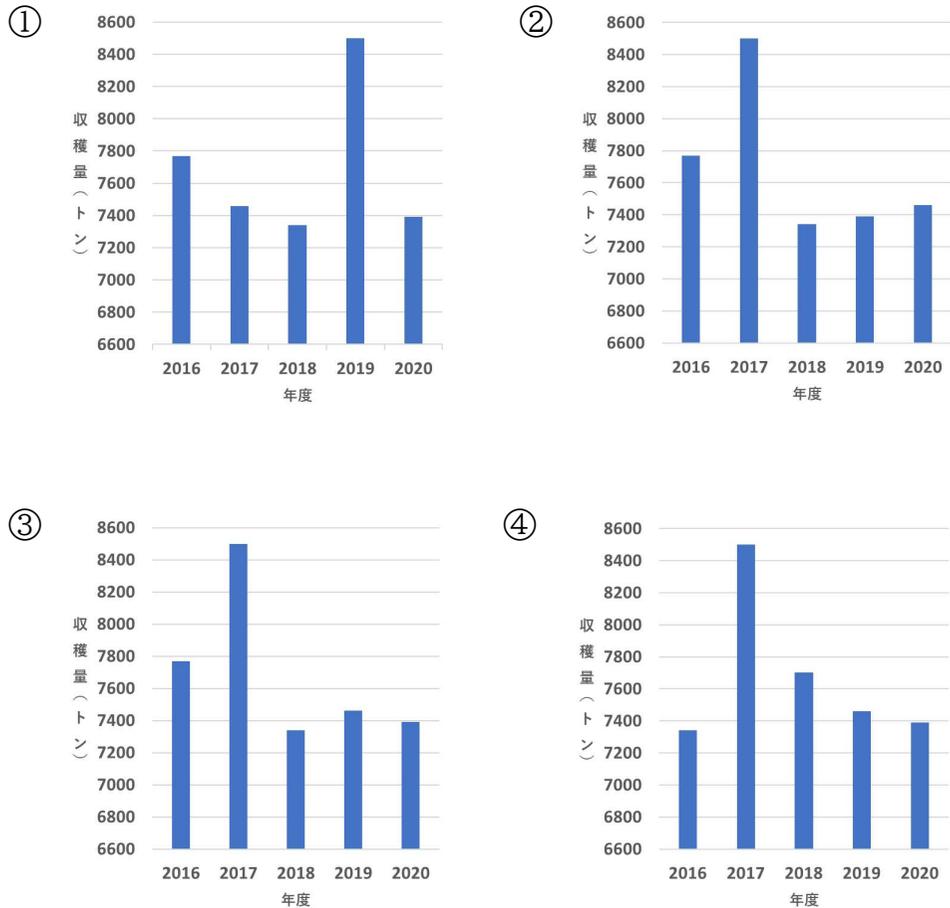
(ジャパクロップスHPより一部抜粋 <https://japancrops.com/>)

B「この表だと具体的な数字はわかるけど、パッと見た時にわかりづらいね。」

A「じゃあ棒グラフを使って表してみようか。」

B「棒グラフで表すと見た目で分かりやすく発表のときに伝わりやすそうだね。」

(1) Aさんが作った沖縄県のパイナップル収穫量の表を棒グラフで表したものを下の①～④の中から選び記号で答えなさい。



A 「Bさんは何を調べてきたの。」

B 「私は、この5年間のうち、最も収穫量が多かった2017年のパイナップルがどのように消費されていたか調べてきたよ。」

A 「パイナップルって、私はそのまま切って食べる生食が多いけど、缶詰<sup>かんづめ</sup>やお菓子などの加工品にも使われているよね。」

B 「私が調べたところ、<sup>しゅうかくりょう</sup>収穫量の 55 % が加工品として使われていて、43 % が生食用として使われているんだって。」

A 「そのまま食べるよりも加工される割合の方が多いんだ。知らなかった。あれ、加工品と生食用を合わせても 100 % にならないね。」

B 「残念ながら、残りのパイナップルは<sup>はいき</sup>廃棄されているんだ。」

A 「じゃあ  トンのパイナップルが廃棄になっているんだ。」

(2) 上の  にあてはまる数を答えなさい。

B 「少し時間が余ったから加工品について詳しく調べてみたんだけど、加工品の中で最も多いのは<sup>かんづめ</sup>缶詰だったよ。」

A 「缶詰はシロップにつけられていて、私は好きなんだよね。」

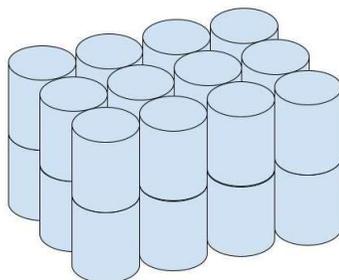
B 「ある缶詰工場では底面の直径が 10 cm、高さが 12 cm の缶にパイナップルを詰めているんだって。」

A 「缶詰は 24 個を直方体の段ボールにぴったり入るようにつめて出荷するらしいよ。」

B 「直方体の段ボールは缶詰の詰め方によっていろいろな形が考えられるね。缶詰の詰め方って何通りあるのかな。」

A 「一緒に考えてみようよ。」

- (3) 24 個の缶詰を下の図のように、底面を下にして直方体の段ボールに入れるつめ方は何通りあるか答えなさい。ただし、横の個数は縦の個数より多く、縦の個数は高さの個数より多いとします。例えば、下の図は横 4 個、縦 3 個、高さ 2 個で並べたつめ方です。



- A 「何通りも缶のつめ方があるけど、運びやすさを考えると横 4 個、縦 3 個、高さ 2 個で並べたつめ方が良さそうだね。」
- B 「24 個の缶詰を横 4 個、縦 3 個、高さ 2 個でぴったりつめることのできる段ボールの容積ってどのくらいかな。」

- (4) 24 個の缶詰を横 4 個、縦 3 個、高さ 2 個でぴったりつめることのできる段ボールの容積を答えなさい。

- A 「数学っぽくなっちゃったけど、発表までにうまくまとまるかな。」
- B 「がんばって良い発表にしようね。」